



村山地域で「子どもの居場所」に 取り組む団体を紹介します!



山形でのひら支援ネット

地域食堂「楽(らく)」(山形市小白川町)
TEL①:080-3192-5915 TEL②:090-8782-9457
<https://www.facebook.com/kodomo.s.raku/>

クローバーの会@やまがた

みどりこどもひろば(山形市南原町)
TEL:023-664-2275
<https://www.facebook.com/midoricho.kodomo.hiroba/>

グループえがお

地域食堂 みんなのひろば「えがお」(山形市七日町)
TEL:090-7933-1148
<https://m.facebook.com/yamagata.egao/>

生活協同組合共立社 山形本部

いっしょにばんごはん「みんなの食堂」(山形市城西町)
TEL:026-686-6262
<https://www.facebook.com/coop.kyoritsusha/>

NPO法人 やまがた育児サークルランド

pont tree café(山形市七日町)
TEL:023-615-1930
<http://ikuji-land.jp/>

成沢みんなの食堂

成沢みんなの食堂(山形市成沢)
TEL:023-688-5632

いちばん星

いちばん星こども食堂(山形市滝山)
TEL:090-7790-8704
<https://www.facebook.com/people/いちばん星こども食堂/100057659379590/>

子ども食堂ういずゆう

子ども食堂ういずゆう(山形市東原町)
TEL:023-623-7816

特定非営利活動法人 山形県ひとり親家庭福祉会

陽だまり子ども食堂(山形市美畑町)
TEL:023-622-4775

ボランティア団体「つなぐ」

あさがお子ども食堂(山形市八日町)
TEL:090-7930-9811
<http://asagaokodomo.com/>

NPO法人 プチユナイテッドアスリートクラブ

ほのぼのちるどれん(山形市飯田)
TEL:023-600-2600
<https://animalschool2011.wixsite.com/animal2011/home>

ボランティア団体「おかわりキッズやまがた」

すずかわみんなの食堂「おかわり」(山形市山家町)
TEL:0237-72-2155

沼木にぎわい食堂

沼木にぎわい食堂(山形市沼木)
TEL:070-8986-8050

かみのやま子ども食堂「かえる家」

かみのやま子ども食堂「かえる家」(上市市軽井沢)
TEL:023-672-0810
<https://ja-jp.facebook.com/kodomosyokudoukaeruya/>

天童市母子寡婦福祉連合会

天童子ども食堂(天童市老野森)
TEL:090-7523-9571

山辺町社会福祉協議会

山辺町地域食堂(山辺町内公民館等)
TEL:023-664-7982
<http://yamanobe-syakyo.or.jp/>

特定非営利活動法人 やまがた絆の架け橋ネットワーク

みんなの居場所「さくらんぼ食堂」(寒河江市ハートフルセンター)
TEL:0237-85-1070
<http://kakehasi.jpn.org/>

地域食堂 クレヨンピット

地域食堂 クレヨンピット(河北町谷地)
TEL:090-2729-2519
<https://www.facebook.com/kureyon.shokudou/>

在宅介護を支える家族の会

みんなでおうちごはん(村山市橋岡)
TEL:090-2844-1150

まもらんぼ母親クラブ

子ども食堂あうら(東根市内)
TEL:090-8617-7807

大石田町社会福祉協議会

こども食堂(大石田町虹のプラザ)
TEL:0237-35-3383
<https://oishida-shakyo.com/>

※上記は、掲載に同意いただいた団体です。

村山地域の子どもの居場所への支援のご相談や
このリーフレットに関するお問い合わせは

山形県村山総合支庁子ども家庭支援課
TEL:023-621-8178 までご連絡ください。

山形県内の子どもの居場所に関する情報は、「山形県子どもの居場所づくりサポートセンター」(事務局:社会福祉法人山形県社会福祉協議会TEL:023-622-5805)のホームページ(<https://www.ymgt-shakyo.or.jp/kids.html>)でもご覧いただけます。



発行元: 山形県村山総合支庁子ども家庭支援課



村山地域の企業・団体のみならずへ

子どもの居場所づくり活動を 応援してくれる方を 募集しています!



「子どもの居場所」とはどんなところ?

「子どもの居場所」は、家でも学校でもなく、子どもがひとりでも立ち寄れて、安心して過ごすことができる場所のことです。

子どもの居場所づくりは、孤立や孤食等を防ぐことができる取組みとして、また、地域の多世代交流やコミュニティ形成につながる取組みとして、注目されています。県内でも様々な子どもの居場所づくりに取り組む人が増えています。



代表的な子どもの居場所

子ども食堂

地域の人々が主体となって運営し、無料や安い金額で食事を提供する場です。お弁当の配布やフードパントリーを行う場合もあります。食事だけではなく、学習支援や様々な体験の機会を提供しているところも増えています。

学習支援

近くに塾がない地域の子どもや経済的に塾に行けない子どもなどを対象に、教員をされていた方や大学生のボランティアなどが中心となって勉強を教える活動です。

遊び場・体験活動

子どもが創意工夫しながらのびのびと遊ぶことができる場所の提供や、地域の大人たちと交流しながら様々な体験活動ができる機会が提供されています。

「子どもの居場所」の広がり支援の輪

子どもの居場所は、公的な支援施策のほか、個人や団体、民間企業からの善意により支えられています。SDGsへの関心の高まりなどもあり、企業や団体等が、食材や物資の寄付、体験プログラムの提供など様々な形で子どもの居場所を支援しています。



どんな応援の仕方があるの？

応援する企業の紹介

株式会社 山形丸魚 (天童市)

株式会社山形丸魚は、昭和17年の創業以来、山形県内において水産物や加工食品などの卸売業を広く展開しています。

長年にわたり、幼稚園児や小学生を対象に「お魚出前講座」に取り組み、食育に力を注いできました。そして、県の「子どもの居場所づくりネットワーク」の趣旨に賛同し、その設立にあたり応援団体として、平成30年から子ども食堂への食材提供を行っています。

食材を提供している子ども食堂から、年間のおおよその活動予定をあらかじめ入手し、1~2週間前にメニューに即した具体的な食材提供の依頼を受け取り、当日の食材を準備します。

食材は、子ども食堂の手間にならないよう、事前に下処理を行った業務用のものを子どもたちの食卓に届けています。



下処理済の業務用食材を提供 2018年2月



冷凍状態で流通する業務用は、アニサキス等の寄生虫による食中毒リスクを引き下げてくれます。

焼きサケ (塩紅サケ)

写真：地域食堂「楽(らく)」Facebookより



日本たばこ産業株式会社 山形支社 (山形市)

日本たばこ産業株式会社(JT)では、近年のSDGsの取組みとして、「格差是正」、「災害分野」、「環境保全」に取り組む事業への支援を行っており、その一つとして、子ども食堂やフードバンクへの助成等を行っています。

JT山形支社では、地元密着の支援をしたいとの考えから、地域食堂「楽(らく)」を運営する手のひら支援ネットと連携し、食料品提供の他、



食料品等の保管場所として支社の倉庫の一角を貸与し、活動を応援しています。また、令和4年7月には、環境保全活動として行っている「JTの森鶴岡」の現地活動に、利用者等を初めて招待しました。

SDGsの重点領域にしている格差是正、災害分野、環境保全の取組みを地道に実践していきながら、取組みに賛同頂ける自治体や企業・団体等を増やし、連携の輪を拡げていきたいと考えています。



「子どもの居場所」ってどんな活動？

運営団体の紹介

かみのやまこども食堂「かえる家」(上山市)

かみのやまこども食堂「かえる家」は、平成23年頃から、上山市内の浄光寺を会場に、近所の子どもたちが集まり、宿題の学習指導、昼食、遊びの時間などの活動を行ってきました。



夏休みなどの長期休暇中に子どもだけで食事をする孤食を無くし、楽しくわいわいと昼食を共にすることをコンセプトに、活動しています。

令和2年には、「フードバンクかみのやま」を発足



し、子育て世代を対象として、企業等から提供された食材を配布するフードパントリーを、毎週開催し、上山市内の子育て世帯へお渡ししています。



NPO法人 クローバーの会@やまがた (山形市)

クローバーの会@やまがたは、平成27年4月に不登校・ひきこもりの子どもをもつ親の会としてスタートしました。

山形県若者相談支援拠点として、不登校・ひきこもりの相談、子ども・若者が気軽に集えるフリー



スペースの運営、学習支援等の活動をしています。また、自主事業として、子ども若者食堂やひとり親家庭を主な対象としたフードパントリーを開催する「みどりこどもひろば」を運営しています。

